いわき民報
平市田町四八番地電三一八一番
編輯兼發行人　千輝克巳
印刷人
日刊　但月曜を除く
定價一部七十錢一月二十円
發行所　いわき民報社

低調極まる勤勞意欲

新制中卒業生の就職希望少し

郡内各新制中學校の卒業式は一十二、三日頃一齊に行はれるがこれに先だち中公共職業安定所では各校について就職希望者の斡旋に乘出し同所へ申込んで來た求人者を學校側へ知らせるため求人一覽表を作成して送附し一方各校からは學校就職指導連絡表の提出を求めていたが結果は現在まで余り思はしくなく未提出校も多い先づ求人者側を見ると男三百八十四人、女二百六十九人で主に纖維關係と銅工場からの申込みが多い、これに對し求職者は（連絡表提出の分）

◇内郷三一◇好間三三◇江名七◇川前七◇鹿一七◇勝本四◇大野三◇中第一校一六◇川前六

の僅少でさつぱり振はない、全卒業者數は男八百四十七、女八百四十二、計千六百八十九人でこの低調な理由として勤勞意欲の低下と一應遊ばなければ就職する氣にならないことが大きな原因と同公職安定所では見ている

組合では二十日ころ會社側の回答を待つて態度を決めるとあるその他五組合でも二、三日中には要求を開始するものとみられている、要求内容は中央交渉額の一割五分値上げ、結婚資金、職員手當、退職手當等でそれ〳〵單獨交渉をすすめているもので交渉決裂の場合は斷乎サボスト等にも訴える計劃で成行きを注視されている

本田炭勞委員長辭任

表面の理由は一身上の都合

炭勞常磐支部斗爭委員長本田辰雄氏は去る十五日一身上の都合で常磐支部を通じ正式辭表を提出した、同氏は昨年六月炭勞常磐支部の結成と同時に初代斗爭委員長として又は中地區勞働組合長として炭鑛地方勞組の健全なる發達の爲に永らく鍛えた勞働運動の實力と誠實さを以つてはり切つて來たが、常磐炭鑛の分割問題が下り坂となつた現在舊磐城系の同氏が分離反對を念じていた立場から責任を取つたものともいわれるなお同氏は常磐内郷鑛の會計部長をも兼任している

後任委員長候補は

有力視される三氏

炭勞常磐支部では本田斗爭委員長の辭任に依り後任決定のため近く代表者會議を開くが目下のところ日鑛系の一條與作氏、中立系の松本秀雄氏、影山清春氏の三氏が有力視されている

時間外作業拒否中止

昨夕中央指令で

炭勞常磐支部では十七日午後五時中斗本部から時間外作業拒否を中止せよとの指令に接したので同日早速各傘下組合に通告した

全炭勞組合も要求提出

成行を注目する

炭勞常磐支部では十七日時間外勞働拒否の中止となつたが一方全石炭福島縣本部傘下九組合では目下各會社と交渉、矢郷、磐、笹島、東新らの各

所得税更生決定通知

第一回分きよう發せらる

平税務署では所得税更正決定の第一回通知書を十八日發した、今回は中、湯本、入遠野上遠野、泉の分が多く六千五百通、四千七百三十九万四千円に達した、納入期日は二十五日までで これに關する問合せは目下同署が十五日のストに來定時退廳を勵行中なので九時から三時まで土曜日は十一時まで應ずることになつている、一方納税者に對する差押は隨時行はれており目下湯本町に二十六件三十万円があり主なものに電蓄、ラジオ、洋服タンス等がある、大体これも二十三日までに完納の見込みである

小名濱町報奬

キャメル配給

小名濱町では本日までに供米を完了

今度の配給は無糖パン

一人二個ずつの割

主食代替の第二回パン券は二十二日各配給所から發行され、今度の配給は豫定より一個多く一人二個（那部は二個）の割合、但し今月中に配給を完了するよう縣から指示があるので三十一日まで受配し

郡下の罐詰登錄店決る

郡下各町村の罐詰小賣業者の登錄選擧の結果三百十四軒立候補店鋪中二百七十軒當選した

納入成績頗る不良な鏄區税

石城地方事務所管内昭和二十四年度鏄區税總額は四十九万七千七百四十六円で納入期限は本月一杯納入者は案外少く現在三万円（三百六十一件）の約六分という不成績

小學生が教室に放火

盜みを發見叱られた恨み

四倉町小學校六年生（一四）は十五日午後五時ころ全校二階六年生教室の本箱からノートを出して、これを焚つけに放火したが、折良く居殘つた新田教官が煙に驚いて駆付け消しとめ、教本五十册と床板の一部を燒いたのみですんだ原因は昨年十一月中全人が受持ちの渡邊教官の机から現金九百円を盜んでの放火と判り四倉署で取調べ中

ヂフテリヤの豫防注射

市では二月末現在で滿九ケ月以上の乳兒から十才までの子供に對しヂフテリヤの豫防注射を次の日割で行う

★二十五日公會堂日本間★二十六日第二小學校★二十九日第三校★三十日第四校

送檢一名

十七、八日の平署

列車取締りの藤物

平地區、自治警では市消防團員二十名の應援で十七日の二三二、二二六列車十八日の二〇二、二〇八列車を取締つた

現實はすべてを立證する

七才の童兒をして感嘆せしめ！

七十才の老婆をして感嘆せしめた！

豪華二大巨篇

磐城の天地に一大反響を卷き起して堂々上映中

ジャンコクトオの世界的名作

美女と野獸

總天然色映畫

エリザベス姫エデンバラ公

御成婚の盛儀

Jアーサーランク製作

二十二日まで上映

映寫時間

平日　午前十一時

日曜　午前九時

電休（月曜）午後四時

天然色映寫裝置設置完璧を誇る

郷内　第二イワキ　電綴十二番

性病科

平市鹽田町　電828　矢吹醫院

邦文タイピスト生徒募集

◎開講　四月一日

◎受附期日　自三月十日至三月三十日

平市田町五五（安齋病院通）電一〇四

榮タイピスト養成所

いわき寸言

▲盜みを叱られて小學生の恨みの放火、世情眞に嘆かわし

▲親切を賣物に年若男に衣類をはがれた年增女、罪は女にもあり？

▲パッとした好天氣がこゝ二三日ない、まるで市民の反響食つた牛蒡の如し？

桐一片（上）

史談會會員　菊池康雄

昨年十月十一日、私は永山亘兄と大野村山出小湊の西山利雄氏を訪ねた。この時の用件は、四月と（内郷青年學校）の七月（平女子商業學校）の二回『郷土古代文化展覽會』を開催の折、石のみ。祝部式土器、其の他の遺物を出陳願つたので返濟かたがた、其の後の蒐集品を見せて頂く爲であつた。

氏は古代遺物に早くから注目され、種々蒐集されており又以前は出屋をなされておつたので近世の文獻も少ぐない私は文獻類はからきし駄目だからいつでも遺物を見せても

この訪問で、私は、はからずも片寄平藏が發見したといわれる桐材二片を西山氏から頂いたのでこの桐に就て少しく記してみたい。

二

片寄平藏の桐材の發見と、その人となりに就ては、明治三十五年六月出版の『片寄平藏氏傳』の一部を左に引用する。

平藏氏出處

君は文化十年二月十五日を以て石城郡大森に生る、人呼んで大森平藏と云ふ、父を庄兵衛と云ひ、吾は其の一男なり、庄兵衛の弟利兵衛同郡狐塚に居る、子なし依て君を後嗣とす。君人と爲り美貌俊才志氣常人に異なる、其童を處するや皆な人の意表に出づ利兵衛木材商を業となし、嘉永安政年慶山戸に出て明石屋次右衛門氏に親む故を以て君も亦屢相往來し、殊に信義を厚ふすと云ふ、而して君は白炭發見の前一の奇行あり。

平藏氏幕府の偶を受く、嘉永二年九月平藏君羽州秋田に至り同國雄勝郡那珂川井村菅運吉なる者により同所深山に入り良材を求む、果せる哉幾百年か成長せる老大の桐樹（圍一丈八尺四寸枝下十間餘其の葉小にして當百錢大と云ふ）を得て稀世の美材を採り、之を幕府德川公に獻ず、公大に其材を賞義し且つ君の志を嘉し、當時最も平民の榮與とする苗字帶刀を許され且つ特に乘馬を許さる是れ君が一代の光榮而して君が運の端緒に起り始れり。

生長の家　平青年會

役員陣容を決る

去る四日市内性源寺で開らかれた生長の家主催の光明講座後市内青年達の間に生長の家平青年會が結成され役員も左の如くに決つた

▲會長大竹源一▲副會長大谷佐重、川又ケイ▲地域幹部（平窪方面）草野芳房（杉平方面）鹿又治夫（南町）橋本貞洋（久保町）大竹源一（白銀町）川又ケイ）五丁目（布施敏子（赤井村）根本榮（小川村）碇川喜平（湯本町）御代一（植田町）林廣美（錦輪村）高荻キヨ子（内郷町）中井清子（磐崎村）鈴木禎治（江名町中作）鈴木正（江名町）吉ノ田重三（豐間町）大谷佐重（相馬郡小高町）鈴木豐重

▲顧問地方講師四家よし

とんだ物騒な道連れ

親切を賣物に年增女を化さる

旅は道づれ世は情にほだされて同棲したばかりに衣類十數點時價四万五千円を盗まれ平署に訴へ出た女がある。右は赤井村大字赤井字台ノ原木村ハナ子さん（三六）―假名―で昨年八月中旬ころ夫が病氣のため生活苦から茨城縣石岡にイモの買出しの途中車内で切符を財布ごるみすられ石岡驛で困惑しているのを側にいた石岡町生れの武石實（二六）が親切に一切の費用を負擔してくれたのに感激、夫が九月病死後若い武石を引き入れて同棲したが最近その不眞面目さにあきれ別れ話を持ち出していたところ去る十五日全女がまたく茨城縣に買出しに行つた留守中に前記衣類を失敗して姿をくらましたのでハナ子さんもすつかりだまされたと口惜しさの余りに泣き込んだもの

神經科　精神科　電15
内科
平市搦目小路
新田目醫院

これは便利な往來
新商賣
遺言までレコードに

希望があれば遺言まで錄音吹き込みに出張致しますと今度市内五丁目酒井無線では四月一日からレコード吹き込みという新開業をする事になつたがレコード吹込みは十いんち盤裏表で十分あれば出來上り吹込料は三百五十円、市郡下では始めての事ながら一般人から早くも人氣を呼んでおり若き頃の寫眞と共に若き頃の驛をおさめておこうとする人間の心理をつかんだ新商賣として期待は大きい

縣都計委員會の出席者

縣都市計畫福島地方委員會は九日午前一時より縣議會議事堂に開催するので小名浜町からは樋口町長と小野務平立花秀吉菅原勲の三氏が出席する

平工二年生行方不明

家人から捜索願

磐崎村大字上湯長谷字湯台堂松崎彌一郎さん次男平工二年生文彌君（一六）は去る十五日午後四時頃全家に遊びに來た學友二名を綴まで送つて行くと家を出たまゝまだ歸宅しないので十八日平署に捜索方願出た

設立許可は勿來だけ

郡下農協組の現況

石城地方事務所管下の農協組設立狀態は縣下全般的にみても比格的順調に進捗しておりすでに許可書を縣に提出している町村は左の通りであるが許可決定の通知をみたのは勿來だけである、なお許可申請書を提出しない町村も本月一杯までには全部完了するものとみられているが、地方事務所では、解散準備の總會を一應終了した各農業會が農協組としての新出發に際し事業受入の態勢が整はないとの理由でその間に空間を設けぬよう注意しているが、これらの空間が生ずれば食糧増産に不敏な春肥の配給、その他の事業に停滯を生ぜしめることになる

山田村、錦町、勿來町、田人町、夏井村、鹿島村、湯本町、赤井村、永戸錦輪、村、大野村、大浦村、上下小川村

造
電球製
各燭
一般照明用・車輛用
船舶用・鑛山用
コンプ
ラクサイ
一級檢定品責任提供
國際電球株式會社
平市新川町八TEL318・287

優秀各種
ミシン
販賣・修理・部品
平二丁目　シンガー
石川商會ミシン部

水道とポンプ工事
機械工具と水道用具
鉛管と鐵管類手類
平市白銀町二電八八二
藤浪商店

設計請負
平土地住宅
有限會社
社長　正木昌次郎
平市田町
電二〇二番

私の好きなものは

戰後後世の中がガラリと一變、人々の思想にも大きな影響があつた、サテ今日崇拜される人物は、政黨はどんなものか又趣味は

以下は社の趣味好きな人物及び政黨の三問に對する回答であるが、こゝにも世の動きがにじみ出しているとみられる

①

平市役所書記　長島綾子

一、讀書（亂讀）
二、死んだ横光利一（作風が好き）
三、なし、強いて云へば保守黨と申上げたい

平市　伊藤一

一、人生を哲學すること
二、黨派にこだわらなければ鈴木市長と太閤秀吉（人間的なえらさがあつたから）
三、なし（社會黨でも民主黨でも相互に妥協して中庸の道を進む事をのぞむ）

平市警察署長　本田正治

野球見と音樂を踊ること太閤秀吉（法規をいかした行政手腕が好き）
吾々を良く理解してくれる黨ならなに黨でも良い

平民生委員　金成キミ

一、洋畫
二、明治大帝（慈愛深く歌聖としても好き）と今年八十歳になつたお母さん
三、保守黨

石城スポーツ連盟卓球部長　藻谷伸六郎

一、スポーツ（卓球、野球）
讀書（哲學）
二、ペスタロッチ（愛の教育）
精神系としての）
三、社會黨、而し强力に主義を通すならば

湯本町　江尻功造

一、寫眞
二、伊藤博文（政治家として）
三、民主自由黨

新田町紅揚會會長　清ノ家助六

一、藝（三味線）
二、尾上菊五郎
三、（一直藝をすれば名人であり、それでいて藝は

男らしいから）
三、私達をよく理解して下さる黨なら何黨でもよい

二丁目エンドー帽子店主　吉田武弘

一、寫眞
二、横光利一
三、自由黨

湯本町　石野利春

一、讀書（文學）
二、佛人アンドレジイド（最良心的で現人智性の代表者だから）
三、社會黨（私も社會主義者だから）

小名濱測候所長　佐藤秀雄

一、農業氣象の研究と家畜の育成スポーツ（弓とテニスは特に好き）
二、二宮尊德（自力を全部使う點が好き）
三、なし（親父がコリ〳〵したので）

石城地方事務所教育委員